第105回　「史料公開ニュース」　　図書館

史料公開ニュースでは、図書館史料室所蔵史料中の公開史料を紹介しています。
6月は、1943年（昭和18年）6月5日の「山本五十六元帥国葬」にちなんで「山本五十六聯合艦隊司令長官関連史料」です。太平洋戦争開始前に「もし、日米戦になった場合、初め半年や一年はずいぶん暴れてご覧に入れます。しかし、その先は全く確信が持てません」と語ったとされる山本五十六長官は開戦から約1年4か月後の1943年（昭和18年）4月18日、前戦視察中に戦死します。当館には国葬関係史料や山本長官の自筆手紙類等の貴重な史料が所蔵されています。これらの史料の原本の一部は非公開（原本保存）となっていますが、すべて複製物等の閲覧が可能です。

	題　　名	著作機関等	作成年（又は該当時期）	史　料　内　容	登録番号
1	山本元帥国葬関係綴	海軍省副官	昭和18年	山本五十六長官の戦死～国葬関係の関連文書等を集めたものです。その中の文書の一つ、「事故調査概報」には、ブーゲンビル島上空で撃墜された山本長官機発見時の詳細な現場状況図が含まれています。	①その他24-2
2	山本五十六連合艦隊司令長官書簡集　昭和16年08月10日～18年02月23日（宛　海軍次官　澤本頼雄）	山本五十六	昭和16年8月10日～18年2月23日	山本五十六長官が、同じく対米戦に消極的であったといわれる澤本頼雄海軍次官に宛てた書簡８通で、山本長官の本音が良く現れている書簡だとされています。	⑧書簡44
3	榎本史料　五峯録　2分冊の1、2分冊の2	堀悌吉等	昭和16年～19年	山本五十六長官とその後を引き継いだ古賀峯一長官の書簡を中心に山本長官の同期生で親友だった堀悌吉元中将が編纂した記録です。本史料は複製物ですが、先年、復刻出版がなされたときも、底本とされた貴重な史料です。全2巻に分かれています。	①軍備軍縮109、110
4	外国駐在員報告　巻06止　大正08	海軍省	大正8年	英国、米国、仏国の駐在員（武官）の報告書を集めた史料で米国駐在員・山本五十六少佐（当時）の報告書（米国到着、ハーバード大学での語学研修報告等）が含まれています。	海軍省-外駐員報T3～36-2～80-2

その他のお知らせ

1　戦史史料に関するお問い合わせについて
遠隔地の方で直接、防衛研究所史料閲覧室においでいただくことができない場合は、お尋ねの詳細を記し、切手（80円）を貼付した返信用封筒（あて先明記）同封の上、封書にて郵送してください。

2　防衛研究所はアジア歴史資料センターの開設（平成12年11月）以降逐次、電子化した史料を同センターに提供しております。現在、陸軍省大日記、海軍省公文備考等多数の史料(約850万画像)を提供済みです。更に今後もデータ整備を継続しますのでご利用下さい。　詳しくは、アジア歴史資料センター（http://www.jacar.go.jp/）へアクセスを。